

東海北陸厚生局長 殿

国立大学法人
金沢大学附属病院長 富田 勝良

金沢大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき、平成23年度の業務に関して報告します。

記

- 1. 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2. 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3. 高度の医療に関する研修の実績 **研修医の人数** 117人 (注)前年度の研修医の実績を記入すること
- 4. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 6. 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 7. 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	386人	115人	466.7人	看 護 補 助 者	68人	診 療 エ ッ ク ス 線 技 師	0人
歯 科 医 師	18人	3人	20.4人	理 学 療 法 士	11人	臨 床 検 査 技 師	53人
薬 剤 師	47人	3人	49.3人	作 業 療 法 士	6人	衛 生 検 査 技 師	4人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視 能 訓 練 士	8人	そ の 他	0人
助 産 師	19人	0人	19.0人	義 肢 装 具 士	0人	あ ん 摩 マ ッ サ ー ジ 指 圧 師	0人
看 護 師	744人	23人	756.2人	臨 床 工 学 士	8人	医 療 社 会 事 業 従 事 者	4人
准 看 護 師	0人	1人	0.7人	栄 養 士	0人	そ の 他 の 技 術 員	12人
歯 科 衛 生 士	1人	0人	1.0人	歯 科 技 工 士	1人	事 務 職 員	151人
管 理 栄 養 士	8人	0人	8.0人	診 療 放 射 線 技 師	36人	そ の 他 の 職 員	19人

- (注) 1. 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2. 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3. 「合計」の欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計数を記入すること。

8. 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たりの平均入院患者数	746.0人	5.9人	751.9人
1日当たりの平均外来患者数	1,564.5人	73.5人	1,638.0人
1日当たりの平均調剤数			1,320.8剤

- (注) 1. 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2. 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3. 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4. 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱い患者数

先進医療の種類	取扱患者数
経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	0人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	0人
自家液体窒素処理骨移植	0人
インプラント義歯	6人
腫瘍脊椎骨全摘術	2人
超音波骨折治療法	0人
エキシマレーザー冠動脈形成術	0人
骨移動術による関節温存型再建	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第二百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱い患者数

先進医療の種類	取扱患者数
化学療法に伴うカフェイン併用療法	29 人
経皮的腎がんラジオ波焼灼療法	1 人
経皮的肺がんラジオ波焼灼療法	0 人
CT透視ガイド下経皮的骨腫瘍ラジオ波焼灼療法	0 人
腹腔鏡下センチネルリンパ節生検	0 人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援	23 人
内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(一箇所のみを吻合するものに限る。)	4 人
ボルテゾミブ静脈内投与、メルフェラン経口投与及びデキサメタゾン経口投与の併用療法	0 人
パクリタキセル腹腔内投与及び静脈内投与並びにS-7内服併用療法	0 人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。
(注2) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	75人	・膿疱性乾癬	5人
・多発性硬化症	65人	・広範脊柱管狭窄症	5人
・重症筋無力症	91人	・原発性胆汁性肝硬変	105人
・全身性エリテマトーデス	298人	・重症急性膵炎	7人
・スモン	3人	・特発性大腿骨頭壊死症	70人
・再生不良性貧血	91人	・混合性結合組織病	41人
・サルコイドーシス	107人	・原発性免疫不全症候群	17人
・筋萎縮性側索硬化症	35人	・特発性間質性肺炎	23人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	505人	・網膜色素変性症	19人
・特発性血小板減少性紫斑病	84人	・プリオン病	11人
・結節性動脈周囲炎	48人	・肺動脈性肺高血圧症	7人
・潰瘍性大腸炎	189人	・神経線維腫症	12人
・大動脈炎症候群	38人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・ビュルガー病	19人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	4人
・天疱瘡	26人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	3人
・脊髄小脳変性症	40人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	7人
・クローン病	149人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	9人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1人
・悪性関節リウマチ	19人	・脊髄性筋萎縮症	1人
・パーキンソン病関連疾患	129人	・球脊髄性筋萎縮症	1人
・アミロイドーシス	15人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	11人
・後縦靭帯骨化症	108人	・肥大型心筋症	13人
・ハンチントン病	3人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	28人	・ミトコンドリア病	4人
・ウェゲナー肉芽腫症	10人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	1人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	30人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	3人
・多系統萎縮症	32人	・黄色靭帯骨化症	8人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	4人	・間脳下垂体機能障害	75人
(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。		合計	2705人

(様式第10)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・ 乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	・
・ 胎児心超音波検査	・
・ 経皮的骨形成術 有痛性悪性骨腫瘍	・
・ インプラント義歯	・
・ 腫瘍脊椎骨全摘術	・
・ 超音波骨折治療法	・
・ エキシマレーザー冠動脈形成術	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には業務報告を行う3年前の4月以降に健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供したものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の 状況	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。
	<input type="checkbox"/> 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査 部門と開催した症例検討会の開催頻度	週2回 月8回程度
剖 検 の 状 況	剖検症例数 44 例 剖検率 14 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	播種性血管内凝固における炎症と凝固の相互作用と血管作動性物質の関与	朝倉 英策	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
2	医師の態度と患者効用値に注目した糖尿病治療判断における行動科学的検討	小泉 順二	附属病院	400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
3	家族性高コレステロール血症の原因遺伝子別系統的病態解析	川尻 剛照	附属病院	1,300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
4	免疫関連遺伝子多型解析に基づく最適な造血幹細胞移植ドナー選択法の確立	高見 昭良	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
5	小児血液腫瘍性疾患に対する抗腫瘍効果のみを増強した新たな造血幹細胞移植療法の開発	西村 良成	附属病院	800,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
6	非侵襲的アプローチによるストレスモニタリングと児に優しい周生期医療に関する研究	長沖 周也	附属病院	900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
7	強皮症の病態におけるICOSとICOSLの役割の解明と治療への展開	長谷川 稔	附属病院	1,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
8	3テスラ、1.5テスラ磁気共鳴装置による塞栓脳動脈瘤再破裂徴候検出法の研究	植田 文明	附属病院	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
9	改良型キトサンナノ繊維管による胸腔内自律神経機能再生に関する実験的臨床的研究	松本 勲	附属病院	500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
10	前立腺癌の増殖に関与するアンドロゲン応答性遺伝子の同定と増殖関連腫瘍マーカーの開発	溝上 敦	附属病院	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
11	パイオッセイモデルによる上咽頭癌リンパ節転移機構に関する研究	脇坂 尚宏	附属病院	800,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
12	地域医療における軽症糖尿病患者に対する在宅健康サービスの構築	米田 隆	附属病院	900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
13	ペプチドワクチンを用いた肝細胞癌免疫療法の開発	水腰 英四郎	附属病院	800,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
14	アディポネクチン・コーティングステントの開発とその血管内治療における有効性の検証	八木 邦公	附属病院	1,300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
15	先天性徐脈発症機構の分子生物学的解明とこれに基づくバイオペースメーカー開発の研究	林 研至	附属病院	1,300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
16	急性腎障害に対する脂肪由来肝細胞による治療および網羅的バイオマーカーの開発	古市 賢吾	附属病院	1,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
17	微小PNH型血球陽性骨髄不全診断システムの開発	山崎 宏人	附属病院	1,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
18	自己炎症疾患における炎症制御機能解析法の開発; 家族性地中海熱をモデルとした研究	東馬 智子	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
19	TrkBのリン酸化; 側坐核における薬物依存習慣化の分子スイッチの機序解明と治療法	戸田 重誠	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
20	食道癌に対する低用量ドセタキセルとHDAC阻害薬併用化学放射線療法の基礎的検討	二宮 致	附属病院	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
21	手術ロボットを用い口腔内の一つの創のみからアプローチする頸部外科手術の基礎的研究	石川 紀彦	附属病院	1,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
22	乳癌に対するHDAC阻害剤を用いた治療の開発に向けた基礎・臨床研究	井口 雅史	附属病院	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
23	腹膜播種発生に関わる腹膜中皮細胞の間葉系形質転換と造腫瘍性についての実験的検討	伏田 幸夫	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
24	眼圧の日内変動における交感神経系の役割	桜井 真由美	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
25	自閉症スペクトラム障害の視線認知に関わる大脳皮質反応の脳磁計による研究	中谷 英夫	附属病院	500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
26	舌がん癌幹細胞の頸部リンパ節転移機構への関与	近藤 悟	附属病院	900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
27	Maspin機能発現による口腔扁平上皮癌の浸潤・転移抑制効果の実験的研究	吉澤 邦夫	附属病院	600,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
28	肝ステム細胞に関連した肝線維化進展機序の分子病理学的研究	池田 博子	附属病院	1,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
29	ヒト生体試料のアミロイドβ蛋白オリゴマー形成への影響の解析	小野 賢二郎	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
30	タンパク質品質管理機構の心不全病態形成への関与	薄井 莊一郎	附属病院	1,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
31	肺線維化における制御性B細胞の役割の検討	濱口 儒人	附属病院	900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
32	小児期星細胞腫の特徴および悪性化に関わる遺伝子異常に関する研究	喜多 大輔	附属病院	800,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
33	下前頭回と上前頭回を連絡する白質神経線維に関する研究	木下 雅史	附属病院	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会
34	NFκB制御と抗EGFR抗体によるKRAS変異子宮内膜癌治療戦略に関する基礎研究	水本 泰成	附属病院	1,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 日本学術振興会

35	子宮内膜癌幹細胞の同定と難治性癌治療法開発への応用	中村 充宏	附属病院	1,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
36	上咽頭癌における細胞接着シグナリング機構の解明	遠藤 一平	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
37	実験的緑内障濾過手術におけるハニカムフィルムの有用性	奥田 徹彦	附属病院	800,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
38	口腔扁平上皮癌の浸潤・転移に対する血管新生阻害剤および線維芽細胞増殖抑制剤の効果	野口 夏代	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
39	我が国における中絶医療実態の調査研究	打出 喜義	附属病院	500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
40	肺癌におけるcMetとTopoisomerase Iの関連	笠原 寿郎	附属病院	1,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
41	副作用マネジメントと毒性回避のための臨床薬物動態研究	崔 吉道	附属病院	1,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
42	肝癌幹細胞発生に関わるゲノム異常の網羅的解析	山下 太郎	附属病院	2,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
43	ゼブラフィッシュを用いた遺伝性不整脈の病態解明と治療法の確立	蒲生 忠継	附属病院	1,600,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
44	IgG4関連疾患の病態解明に向けてT細胞機能異常に基づいたモデルマウスの確立	川野 充弘	附属病院	1,900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
45	C-11メチオニンPETによる虚血性心疾患のリスク層別化のための新しい画像診断	松尾 信郎	附属病院	1,300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
46	虚血心筋障害、リモデリングにおける心筋間質の病態と血管新生の画像化に関する研究	瀧 淳一	附属病院	1,700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
47	HGF/cMet axisとHB-EGFを標的とした胃癌標的治療法の開発	安本 和生	附属病院	1,700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
48	肝細胞癌における背景肝の線維化ならびに抗癌治療誘発EMT抑制に関する研究	田島 秀浩	附属病院	1,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
49	胚性幹細胞研究に基づく肝癌幹細胞増殖機構の解明	高村 博之	附属病院	900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
50	膵癌のMesopancreasへの進展に対する臓器発生と筋膜の構造からみた戦略	北川 裕久	附属病院	3,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
51	新型SPY-Qシステム心筋血流評価による交感神経刺激心筋保護法の研究	富田 重之	附属病院	3,200,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
52	核内受容体・NF-κBクロストークを標的とした去勢抵抗性前立腺癌に対する治療戦略	小中 弘之	附属病院	2,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
53	癌幹細胞を標的とした婦人科癌治療ならびに腫瘍細胞イメージングシステムの構築	高倉 正博	附属病院	1,800,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
54	癌幹細胞理論にもとづく上咽頭癌発癌機構の解明	室野 重之	附属病院	1,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
55	ラット専用光干渉断層計による緑内障関連モデルにおける網膜各層の構造的変化の解析	東出 朋巳	附属病院	1,900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
56	顎変形症手術における顎関節応力解析に関する研究	上木 耕一郎	附属病院	240,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
57	心停止傷病者の救急不搬送基準に関する研究	後藤 由和	附属病院	900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
58	医師の説明義務違反に影響を及ぼす因子の定量的解析及びその臨床応用	越後 純子	附属病院	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
59	統合失調症患者に対する指先触圧覚認知P300測定システムを用いた触・痛覚の研究	長澤 達也	附属病院	2,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
60	3次元超音波ガイド下ロボット肝切除に関する基礎的研究	川口 雅彦	附属病院	700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
61	自己拡張型高吸水性ポリマーを用いた房室弁のvalved stentの開発	飯野 賢治	附属病院	13,100,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
62	遺伝子発現プロファイルを用いた肝細胞癌治療における新規バイオマーカーの同定	砂子阪 肇	附属病院	1,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
63	胸腹部大動脈瘤患者における血液凝固線溶異常の原因およびその意義	林 朋恵	附属病院	500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
64	新規ケモカイン製剤の免疫賦活効果による肝癌の再発抑制効果をめざした免疫療法の開発	荒井 邦明	附属病院	1,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
65	同種造血幹細胞移植後閉塞性細気管支炎に対するイマチニブの効果	早稲田 優子	附属病院	1,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
66	新規足場蛋白Aki1を標的としたEGFR遺伝子変異肺癌の制御法開発	山田 忠明	附属病院	1,700,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
67	内因性抗エリスロポエチン受容体抗体の機能解析	原 章規	附属病院	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
68	多発性嚢胞腎発症機序の解明;モデルマウスを用いたTRPP2の局在異常からの解析	山田 和徳	附属病院	1,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
69	アルツハイマー病患者におけるポリフェノールの安全性と有効性に関する検討	篠原 もえ子	附属病院	2,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会
70	有棘細胞癌におけるTWISTの役割について	石井 貴之	附属病院	2,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	日本学術振興会

71	骨軟部腫瘍切除後欠損に対する脂肪由来幹細胞による組織再生と蛍光イメージング評価	林 克洋	附属病院	800,000	円	✓	補委	日本学術振興会
72	各種心肺停止時の心肺蘇生に対する内服β遮断薬の影響	栗田 昭英	附属病院	1,200,000	円	✓	補委	日本学術振興会
73	骨肉種の肺転移形成と血液凝固・線溶因子との関連	木村 浩明	附属病院	1,200,000	円	✓	補委	日本学術振興会
74	生体共焦点顕微鏡と前眼部光干渉断層計を用いた重症感染性角膜炎の迅速診断法の開発	横川 英明	附属病院	1,200,000	円	✓	補委	日本学術振興会
75	BMI値がフェンタニルの経皮吸収と薬物動態および鎮痛効果に及ぼす影響の検討	高林 真貴子	附属病院	400,000	円	✓	補委	日本学術振興会
76	長期経腸栄養療法モデルラットを用いた薬物消化管吸収能の変動に関する検討	東 敬一朗	附属病院	500,000	円	✓	補委	日本学術振興会
77	高用量シスプラチン投与時の腎障害と食欲不振の相関性について	橋本 千明	附属病院	400,000	円	✓	補委	日本学術振興会
78	ITS-PCR法およびPOT法によるMRSAの菌株識別に関する研究	千田 靖子	附属病院	300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
79	前立腺癌高線量率組織内照射期間中における経時変化が尿道・直腸線量に及ぼす影響	小路 佐織	附属病院	600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
80	局所冷却が心血管疾患に及ぼす影響を検討し疾患憎悪の予防策を考える	出口 清喜	附属病院	400,000	円	✓	補委	日本学術振興会
81	新規疾患、IgG4関連多臓器リンパ増殖性疾患(IgG4+MOLPS)の確立のための研究	川野 充弘	附属病院	800,000	円	✓	補委	厚生労働省
82	先天性QT延長症候群の家族内調査による遺伝的多様性の検討と治療方針の決定	林 研至	附属病院	2,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
83	C型肝炎における新規治療法に関する研究	酒井 明人	附属病院	1,500,000	円	✓	補委	厚生労働省
84	肝炎に関する全国規模のデータベース構築に関する研究	酒井 明人	附属病院	1,500,000	円	✓	補委	厚生労働省
85	肝炎ウイルス感染状況・長期経過と予後調査及び治療導入対策に関する研究	酒井 明人	附属病院	1,500,000	円	✓	補委	厚生労働省
86	慢性ウイルス性肝疾患患者の情報収集の在り方等に関する研究	酒井 明人	附属病院	1,500,000	円	✓	補委	厚生労働省
87	移植細胞源を異にする非血縁造血細胞移植の組織適合性に基づく成績向上と移植選択アルゴリズムの確立に関する研究	高見 昭良	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
88	造血幹細胞移植の有効性と安全性向上のための薬剤のエビデンスの確立に関する研究	高見 昭良	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
89	腹膜偽粘液腫の本邦における発生頻度・病態の解明・治療法の開発	宮本 謙一	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
90	プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究班	坂井 健二	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
91	制御性B細胞の機能解析と自己免疫疾患の抑制機構	藤本 学	附属病院	4,800,000	円	✓	補委	文部科学省
92	過栄養状態の肝臓が産生するタンパクと生活習慣病の関連	金子 周一	附属病院	13,500,000	円	✓	補委	日本学術振興会
93	脳アミロイドアンギオパチー関連脳出血のリスク評価法および予防法の開発	山田 正仁	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
94	自己免疫性骨髄不全発症の引き金となる自己抗原の同定	中尾 眞二	附属病院	3,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
95	統合失調症の病態生理におけるカンナビノイドの重要性についての研究	橋本 隆紀	附属病院	780,000	円	✓	補委	日本学術振興会
96	難治性婦人科がんに対する腫瘍融解ウイルス治療法の開発	井上 正樹	附属病院	2,940,000	円	✓	補委	日本学術振興会
97	悪性神経内分泌腫瘍に対する分子生物学的・組織学的特徴に基づいた集学的内照射療法	絹谷 清剛	附属病院	1,700,000	円	✓	補委	日本学術振興会
98	霊長類に特異的なニューロン新生と脳再生療法の研究開発	山嶋 哲盛	附属病院	4,100,000	円	✓	補委	日本学術振興会
99	制御性B細胞による皮膚免疫疾患の抑制機構の分子メカニズム	藤本 学	附属病院	5,500,000	円	✓	補委	日本学術振興会
100	蛍光イメージングを用いた骨軟部腫瘍の進展機序解明と治療戦略	土屋 弘行	附属病院	6,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
101	卵巣チョコレート嚢腫上皮の不死化、癌化による多段階発癌モデルの構築と分子標的探索	京 哲	附属病院	6,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
102	内因性免疫によるEBV感染制御機構と上咽頭癌発癌機構に関する研究	吉崎 智一	附属病院	4,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
103	前立腺癌の増殖・再燃に関わる分子機序の解明と再燃に対する総合的治療戦略の構築	並木 幹夫	附属病院	6,400,000	円	✓	補委	日本学術振興会
104	小児救急医療におけるシミュレーション教育の効果の検証と遠隔教育への応用	太田 邦雄	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
105	サイトカイン産生を誘導する自己抗体を用いた骨髄不全モデルマウスの作成	高松 博幸	附属病院	600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
106	早期治療介入のための新しいEBV関連リンパ増殖性疾患診断指標の確立	谷内江 昭宏	附属病院	1,100,000	円	✓	補委	日本学術振興会
107	肝細胞癌多段階発癌の画像診断に関する臨床的・基礎的研究	松井 修	附属病院	500,000	円	✓	補委	日本学術振興会
108	胆汁酸受容体FXR阻害によるバレット食道腺癌の化学予防	藤村 隆	附属病院	500,000	円	✓	補委	日本学術振興会

109	疾患リスクを基盤とする心画像診断体系の構築に関する研究	中嶋 憲一	附属病院	1,100,000	円	✓	補委	日本学術振興会
110	血栓溶解剤と血管拡張剤の大槽内注入による脳血管攣縮予防法と治療法	濱田 潤一郎	附属病院	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
111	先天性難聴モデル動物における聴覚中枢の発達と可塑性について	伊藤 真人	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
112	水泡性角膜症に対する新しい角膜内皮移植術(nDSA EK)の開発と包括的視機能解析	小林 顕	附属病院	600,000	円	✓	補委	日本学術振興会
113	緑内障性視神経障害進行の活動部位仮説の立証と乳頭出血、予後予測に関する研究	杉山 和久	附属病院	500,000	円	✓	補委	日本学術振興会
114	遺伝子導入による間葉系幹細胞の肝修復再生能プログラミングと肝再生療法への応用	酒井 佳夫	附属病院	1,500,000	円	✓	補委	日本学術振興会
115	難治性慢性咳嗽の克服:気管支平滑収縮に対する咳嗽反応の亢進メカニズムの解明と制御	藤村 政樹	附属病院	1,100,000	円	✓	補委	日本学術振興会
116	肥満による肝インスリン抵抗性形成におけるプロテアソーム機能異常の意義	篁 俊成	附属病院	1,400,000	円	✓	補委	日本学術振興会
117	全身性強皮症患者および線維化モデルマウスにおける制御性B細胞の解析	竹原 和彦	附属病院	1,800,000	円	✓	補委	日本学術振興会
118	自動吻合器を用いたロボット支援下心拍動下左室心尖大動脈バイパスの基礎的研究	渡邊 剛	附属病院	1,200,000	円	✓	補委	日本学術振興会
119	悪性グリオーマの浸潤シグナルを狙った分子標的療法の確立	中田 光俊	附属病院	2,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
120	医療行為や食品等によるアルツハイマー病の伝播あるいは発症促進に関する研究	山田 正仁	附属病院	900,000	円	✓	補委	日本学術振興会
121	統合失調症の大脳皮質における機能的結合性についての総合的脳画像研究	橋本 隆紀	附属病院	430,000	円	✓	補委	日本学術振興会
122	尿メタボローム解析による、自閉症生物学的マーカーの探索	三辺 義雄	附属病院	400,000	円	✓	補委	日本学術振興会
123	造血幹細胞におけるHLAアレル欠失現象を利用した再生不良性貧血自己抗原の同定	中尾 眞二	附属病院	1,900,000	円	✓	補委	日本学術振興会
124	制御性B細胞の特異的マーカー遺伝子の探索	藤本 学	附属病院	3,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
125	腫瘍増殖型ウイルスを用いた血中循環がん細胞の検出と卵巣癌再発予測への応用	京 哲	附属病院	1,100,000	円	✓	補委	日本学術振興会
126	ミセル化シスプラチン開発による新規頭頸部癌治療コンセプト	吉崎 智一	附属病院	300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
127	WAS腎症をモデルとしたIgA腎症の発症機構に関する分子免疫学的解析	清水 正樹	附属病院	1,200,000	円	✓	補委	日本学術振興会
128	皮膚虚血再灌流傷害マウスモデルを用いた褥瘡予防療法の検討	齋藤 佑希	附属病院	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
129	制御性B細胞におけるPI3Kシグナルによる制御機構の解析	松下 貴史	附属病院	1,700,000	円	✓	補委	日本学術振興会
130	側坐核機能と意思決定の障害—ドパミン—操作動物を用いた実験的検討—	井口 善生	附属病院	2,200,000	円	✓	補委	日本学術振興会
131	上皮間葉移行は側頭骨原発扁平上皮癌の予後を決定するか	杉本 寿史	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	日本学術振興会
132	BMP2の血管新生に対する役割の解明とBMP2産生細胞による新しい骨再生法の開発	松原 秀憲	附属病院	1,300,000	円	✓	補委	日本学術振興会
133	プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究	山田 正仁	附属病院	66,154,000	円	✓	補委	厚生労働省
134	ウイルス性肝疾患に対する分子標的治療創薬に関する研究	金子 周一	附属病院	54,144,000	円	✓	補委	厚生労働省
135	統合失調症の再発予防の確立に関する研究	三辺 義雄	附属病院	12,200,000	円	✓	補委	厚生労働省
136	小児反復性中耳炎に対する十全大補湯の有用性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較試験	吉崎 智一	附属病院	7,224,000	円	✓	補委	厚生労働省
137	糖尿病性腎症の病態解明と新規治療法確立のための評価法の開発	和田 隆志	附属病院	10,010,000	円	✓	補委	厚生労働省
138	糖尿病性腎症の病態解明と新規治療法確立のための評価法の開発	篁 俊成	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
139	がん診療ガイドラインの作成(新規・更新)と公開の維持およびその在り方に関する研究	金子 周一	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
140	初発肝細胞癌に対する肝切除とラジオ波焼灼療法の有効性に関する多施設共同研究	金子 周一	附属病院	150,000	円	✓	補委	厚生労働省
141	C型肝炎難治症例の病態解明と抗ウイルス治療に関する研究	金子 周一	附属病院	2,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
142	幹細胞制御によるがん治療法開発のための基盤研究	金子 周一	附属病院	6,500,000	円	✓	補委	厚生労働省
143	主にアジアに蔓延するウイルス性肝疾患の制御に資する為の日米合作的肝炎ウイルス基礎研究	金子 周一	附属病院	1,600,000	円	✓	補委	厚生労働省
144	創薬と新規治療法開発に資するヒト肝細胞キメラマウスを用いた肝炎ウイルス死魚に関する研究	金子 周一	附属病院	2,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
145	肝がんの新規治療法に関する研究	金子 周一	附属病院	9,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
146	副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	武田 仁勇	附属病院	1,400,000	円	✓	補委	厚生労働省

147	再発等の難治性造血器腫瘍に対する同種造血幹細胞移植を用いた効果的治療法確立に関する研究	中尾 眞二	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
148	先天性角化不全症の効果的診断方法の確立と治療ガイドラインの作成に関する研究	中尾 眞二	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
149	特発性造血障害に関する調査研究	中尾 眞二	附属病院	2,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
150	プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究	山田 正仁	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
151	J-ADNIコアスタディ:画像・バイオマーカーの解析・活用と臨床研究体制の確立	山田 正仁	附属病院	1,400,000	円	✓	補委	厚生労働省
152	アミロイドーシスに関する調査研究	山田 正仁	附属病院	2,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
153	治療抵抗性総合失調症に対する抑肝散の有用性と安全性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較試験	三邊 義雄	附属病院	1,500,000	円	✓	補委	厚生労働省
154	治療抵抗性統合失調症に対する治療戦略のためのデータベース構築に関する研究	三邊 義雄	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
155	原発性免疫不全症候群に関する調査研究	谷内江昭宏	附属病院	1,500,000	円	✓	補委	厚生労働省
156	インターロイキン1受容体関連キナーゼ4(IRAK4)欠損症の全国症例数把握及び早期診断スクリーニング・治療法開発に関する研究	谷内江昭宏	附属病院	1,250,000	円	✓	補委	厚生労働省
157	家族性地中海熱の病態解明と治療指針の確立	谷内江昭宏	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
158	遺伝子修復異常症(Bloom症候群、Rothmund-Thomson症候群、RAPADILINO症候群、Biller-Gerold症候群)の実態調査、早期診断法の確立に関する研究	谷内江昭宏	附属病院	1,200,000	円	✓	補委	厚生労働省
159	強皮症における病因解明と根治的治療法の開発	藤本 学	附属病院	1,700,000	円	✓	補委	厚生労働省
160	自己免疫疾患に関する調査研究	藤本 学	附属病院	2,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
161	脊柱靭帯骨化症に関する研究	土屋 弘行	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
162	Fuchs角膜内皮変性症および関連疾患に関する調査研究	杉山 和久	附属病院	700,000	円	✓	補委	厚生労働省
163	センチネルリンパ節理論による頭頸部癌微小転移の解明と個別的治療法の開発	吉崎 智一	附属病院	500,000	円	✓	補委	厚生労働省
164	戦略研究(腎疾患重症化予防のための戦略研究)	和田 隆志	附属病院	800,000	円	✓	補委	厚生労働省
165	難治性血管炎に関する調査研究	和田 隆志	附属病院	830,000	円	✓	補委	厚生労働省
166	骨髄および脂肪由来細胞を用いた次世代型肝臓再生・修復(抗線維化)療法の開発研究	酒井 佳夫	附属病院	3,000,000	円	✓	補委	厚生労働省
167	特発性心筋症に関する調査研究	山岸 正和	附属病院	1,000,000	円	✓	補委	厚生労働省

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合には「委」に「レ」をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

No.	雑誌名	題 命	発表者氏名	所 属 部 門
1	Hepatology (2011.04)	Comparative analysis of various tumor-associated antigen-specific t-cell responses in patients with hepatocellular carcinoma	Eishiro Mizuko	消化器内科
2	Gastroenterology (2011.07)	Malnutrition Impairs Interferon Signaling Through mTOR and FoxO Pathways in Patients With Chronic	Masao Honda	消化器内科
3	International Journal of Cancer (2011.10.01)	Identification of a secretory protein c19orf10 activated in hepatocellular carcinoma.	Hajime Sunaga	消化器内科
4	Oncology (2011.11.30)	Randomized, Phase II Study Comparing Interferon Combined with Hepatic Arterial Infusion of Fluorouracil plus Cisplatin and Fluorouracil Alone in Patients with Advanced Hepatocellular Carcinoma.	Yamashita T	消化器内科
5	Liver International (2012.02.28)	Heterogeneous nuclear ribonucleoprotein A2/B1 in association with hTERT is a potential biomarker for hepatocellular carcinoma.	Hideki Mizuno	消化器内科
6	Cancer Gene Therapy (2012.03)	Membrane-bound form of monocyte chemoattractant protein-1 enhances antitumor effects of suicide gene therapy in a model of hepatocellular carcinoma.	Y Marukawa	消化器内科
7	PloS ONE (2011.11.15)	Concentration-dependent Dual Effects of Hydrogen Peroxide on Insulin Signal Transduction in H4IIEC Hepatocytes	Satoshi Iwakura	内分泌内科・代謝内科
8	Circulation Research (2011.07.08)	Endogenous Muscle Atrophy F-Box Mediates Pressure Overload-Induced Cardiac Hypertrophy Through Regulation of Nuclear Factor-(kappa)B.	Soichiro Usui	循環器内科
9	The Journal of Physiology (2012.02)	Augmented single-unit muscle sympathetic nerve activity in heart failure with chronic atrial fibrillation	Tatsunori Ikeda	循環器内科
10	Hypertension Research (2012.03)	Benidipine reduces ischemia reperfusion-induced systemic oxidative stress through suppression of aldosterone production in mice.	Keisuke Ohtani	循環器内科
11	Hypertens Res (2011.06)	Fractalkine and its receptor, CX3CR1, promote hypertensive interstitial fibrosis in the kidney.	Shimizu K	腎臓内科
12	Mod Rheumatol. (2011.09)	Three cases of pneumatosis intestinalis presenting in autoimmune diseases.	Sagara A	腎臓内科
13	Nephrol Dial Transplant (2011.10.26)	Matrix metalloproteinase-2 (MMP-2) and membrane-type 1 MMP(MT1-MMP) affect the remodeling of glomerulosclerosis in diabetic OLETF rats	Kengo Furuichi	腎臓内科
14	Peritoneal Dialysis International (2012.01)	Activation of p38 mitogen-activated protein kinase promotes peritoneal fibrosis by regulating fibrocytes.	Satoshi Kokubo	腎臓内科
15	Nephron Extra (2012.02.03)	Fas Ligand Has a Greater Impact than TNF- α on Apoptosis and Inflammation in Ischemic Acute Kidney	Kengo Furuichi	腎臓内科
16	Clin Exp Nephrol (2012.03.08)	Effects of adipose-derived mesenchymal cells on ischemia-reperfusion injury in kidney.	Kengo Furuichi	腎臓内科
17	Eur J Haematol. 86(6):541-545 (2011.06)	Aplastic anemia successfully treated with rituximab: the possible role of aplastic anemia-associated autoantibodies as a marker for response.	高松博幸	血液内科
18	Thromb Res. 2012 Feb;129(2):213-4 (2011.08)	Tamibarotene-induced low-grade reversible intravascular coagulation in a patient with acute promyelocytic leukemia.	大畑欣也	血液内科
19	Transpl Infect Dis (2011.09)	Successful treatment of Trichosporon fungemia in a patient with refractory acute myeloid leukemia using voriconazole combined with liposomal amphotericin	細川晃平	血液内科
20	Acta Haematol. 127(2):96-9(2011.12)	An epstein-barr virus-associated leukemic lymphoma in a patient treated with rabbit antithymocyte globulin and cyclosporine for hepatitis-associated aplastic anemia.	大畑欣也	血液内科

21	Intern Med. 51(2):195-8. (2012.01)	Pulmonary veno-occlusive disease following reduced-intensity allogeneic bone marrow transplantation for acute myeloid leukemia	細川晃平	血液内科
22	Haemophilia (2012.02)	A case of acquired FXIII deficiency with severe bleeding symptoms.	林 朋恵	血液内科
23	日本検査血液学会誌 12(3):(2011)	腹部大動脈瘤患者における瘤内血栓と血液凝固線溶異常との関連〜人工血管置換術施行10例での血漿FDPとCT画像所見〜	林 朋恵	血液内科
24	Experimental Neurology (H23年4月)	Effects of sex hormones on Alzheimer's disease-associated β -amyloid oligomer formation in	森永章義	神経内科
25	Joint Bone Spine 2011 (H23.5月)	Cervical flexion myelopathy in a patient showing apparent long tract signs: A severe form of Hirayama	坂井健二	神経内科
26	Journal of Neurology (H23.8月)	Serum tau protein as a marker for the diagnosis of Creutzfeldt-Jakob disease.	篠原もえ子	神経内科
27	Neurobiology of Disease (H23.9月)	Familial Parkinson disease mutations influence α -synuclein assembly.	小野賢二郎	神経内科
28	Neuropathology (H23.10月)	An autopsy case of an aged patient with spinocerebellar ataxia type 2.	石田千穂	神経内科
29	Journal of Alzheimer's Disease	Vitamin A has anti-oligomerization effects on amyloid- β <i>in vitro</i> .	高崎純一	大学院医学系研究科
30	Brain (H23.11月)	Reply: Prion protein gene M232R variation is probably an uncommon polymorphism rather than a pathogenic	野崎一朗	神経内科
31	Acta Neurologica Belgica (H23.12月)	Imaging findings of familial dementia with a tau R406W mutation.	小松潤史	神経内科
32	European Journal of Nuclear Medicine and Molecular Imaging	Standardization of metaiodobenzylguanidine heart to mediastinum ratio using a calibration phantom: effects of correction on normal databases and a	中嶋憲一	神経内科
33	Clinical Neurology and Neurosurgery (H24.1月)	An easy diagnostic tool distinguishing lateral medullary infarction from peripheral vertigo.	野崎一朗	神経内科
34	Dementia and Geriatric Cognitive Disorders Extra (H24.1月)	Effect of Cognitive and Aerobic Training Intervention on Older Adults with Mild or No Cognitive Impairment: A Derivative Study of the Nakajima Project.	菅野圭子	保健学科
35	J Pharmacol Sci., 116:163-172,2011	Implication of FABP and GPR40 in adult neurogenesis	菊知 充	神経科精神科
36	Cerebral Cortex 21:999-1101,2011	Lamina-specific Alterations in Cortical GABA _A Receptor Subunit Expression in Schizophrenia	橋本 隆紀	神経科精神科
37	Schizophrenia Res 130(1-3):187-194,2011	Frontal areas contribute to reduced global coordination of resting-state gamma activities in drug-naïve patients with schizophrenia.	菊知 充	神経科精神科
38	Brain Res, 1383: 242-251, 2011	Hemodynamic responses to visual stimuli in cortex of adults and 3- to 4-year-old children	菊知 充	神経科精神科
39	Psychiatry Clin Neurosci, 65: 381-383, 2011	'Time slip' phenomenon in adolescents and adults with autism spectrum disorders: case series	棟居 俊夫	神経科精神科
40	PLoS One, 6: e22912,2011	EEG microstate analysis in drug-naïve patients with panic disorder	菊知 充	神経科精神科
41	J Neurosci, 31: 14984-14988,2011	Lateralized theta wave connectivity and language performance in 2- to 5-year-old children	菊知 充	神経科精神科
42	Proc Natl Acad Sci USA, 108:19407-12, 2011	Heroin relapse requires lon-term potentiation-like plastiicty mediated by NMDA2b-containing receptors	戸田 重誠	神経科精神科
43	J Neurosci. 31(31):11193-11199,2011	Effects of brain amyloid deposition and reduced glucose metabolism on the default mode of brain function in normal aging.	菊知 充	神経科精神科
44	Arch Gen Psychiatry. 68(3):306-313,2011	Reduced acetylcholinesterase activity in the fusiform gyrus in adults with autism spectrum disorders.	菊知 充	神経科精神科
45	Am J Med Genet B Neuropsychiatr Genet. 156(5):581-92,2011	Association study of Nogo-related genes with schizophrenia in a Japanese case-control sample	菊知 充	神経科精神科
46	Eur J Nucl Med Mol Imaging. 38(2):343-51,2011	In vivo changes in microglial activation and amyloid deposits in brain regions with hypometabolism in	菊知 充	神経科精神科
47	Hippocampus. 21(2):162-71, 2011	Expression of fatty acid-binding proteins in adult hippocampal neurogenic niche of postischemic	山嶋 哲盛	神経科精神科

48	日本生物学的精神医学会誌, 22: 35-38, 2011	自閉症スペクトラム障害におけるoxytocinの有効性	棟居 俊夫	神経科精神科
49	The Journal of Child & Brain Development, pp 54-63,2011	脳磁図(MEG)で知覚の共感性を幼児から捉えることができるか?—幼児専用MEGを用いた定量化の試み	菊知 充	神経科精神科
50	J Pharmacol Sci 116(2):163-172.2011	Neuroprotective and ameliorative actions of polyunsaturated fatty acids against neuronal diseases: implication of fatty acid-binding proteins (FABP) and G protein-coupled receptor 40 (GPR40)	山嶋 哲盛	神経科精神科
51	Am J Pathol (2011年11月)	Inducible costimulator (ICOS) and ICOS ligand signaling has pivotal roles in skin wound healing via	前田進太郎	皮膚科
52	Arch Dermatol (2011年4月)	Clinical correlations with dermatomyositis-specific autoantibodies in adult Japanese patients with	濱口儒人	皮膚科
53	Dermatology (2011年4月)	IgG4-related skin disease, a mimic of angiolymphoid hyperplasia with eosinophilia	濱口儒人	皮膚科
54	J Rheumatol (2011年5月)	Use of serum clara cell 16-kDa (CC16) levels as a potential indicator of active pulmonary fibrosis in	長谷川稔	皮膚科
55	Asian J Endosc Surg. (2011 Aug;4(3):153-5)	Video-assisted neck surgery for thyroid tumor: Gasless lateral approach.	石川 紀彦	心肺・総合外科
56	Innovations (Phila). (2011 Sep;6(5):344-6)	Rapid novel aortic arch replacement for thoracic aortic aneurysm using three continuous sutures and	渡邊 剛	心肺・総合外科
57	Eur J Cardiothorac Surg. (2011 Oct;40(4):788-93)	Awake coronary artery bypass grafting under thoracic epidural anesthesia: great impact on off-pump coronary revascularization and fast-track recovery.	渡邊 剛	心肺・総合外科
58	Eur J Cardiothorac Surg. (2011 Aug;40(2):503-7)	Tricuspid valved stent implantation: novel stent with a self-expandable super-absorbent polymer.	飯野 賢治	心肺・総合外科
59	Surg Endosc. (2012 Mar;26(3):764-70)	U-clip for airway reconstruction: an experimental study of the feasibility of a robot-assisted	早稲田 龍一	心肺・総合外科
60	World J Surg. (Sep;35(9):2010-5, 2011)	Radiologic and nuclear medicine predictors of tumor invasiveness in patients with clinical stage IA lung	田村 昌也 小田 誠	心肺・総合外科
61	手術(2011.04)	ラジオアイソトープ(RI)・色素併用法による胃癌センチネルリンパ節生検手技と臨床応用	藤村 隆, 他	胃腸外科
62	Dig Dis Sci(2011.05)	Rabeprazole impedes the development of reflux-induced esophageal cancer in a surgical rat model.	Miyashita T, et.all	胃腸外科
63	Esophagus(2011.07)	Feeding catheter gastrostomy at esophagectomy with gastric tube reconstructin through posterior	Ninomiya I, et all	胃腸外科
64	Cancers(2011.08)	Inflammation-related carcinogenesis and prevention in esophageal adenocarcinoma using rat duodenoesophageal reflux models.	Fujimura T, et all	胃腸外科
65	World J Oncol.(2011.10)	A pilot study of chemoradiotherapy with weekly docetaxel for thoracic esophageal carcinoma with T4 and/or M1 lymph node metastasis	Makino I, et all	胃腸外科
66	消化器の臨床(2011.10)	Barrett 食道腺癌の予防はどこまで可能か-プロトンポンプ阻害剤によるラット食道腺癌発生抑制効果-	宮下知治,他	胃腸外科
67	Journal of Experimental & Clinkal Cancer Research (2011.11)	Adiponectin receptor-1 expression is associated with good prognosis in gastric cancer	Tsukada T, et all	胃腸外科
68	癌と化学療法(2011.11)	腹腔内化学療法抵抗性胃癌腹膜播種への Bevacizumabの使用経験	木下 淳, 他	胃腸外科
69	Jpn J Clin Oncol(2012.02)	Phase II trial of preoperative chemotherapy with docetaxel, cisplatin and S-1 for T4 locally advanced	Fushida S, et all	胃腸外科
70	消化器内科(2012.02)	逆流性食道炎からBarrett食道, 食道腺癌への進展機序 -組織発生を中心に-	宮下知治, 他	胃腸外科
71	外科(2012.03)	腹腔内異常穿孔を通じた嵌頓によるイレウス	藤田秀人, 他	胃腸外科
72	胆膵の病態生理(2011.06)	膵頭十二指腸切除術におけるSSI症例の検討	中川原寿俊,	肝胆膵・移植外科
73	胆と膵(2011.07)	Borderline resectable膵頭部癌の診断と治療成績	北川裕久,他	肝胆膵・移植外科
74	手術(2011.09)	膵頭部癌に対するSMA合併切除を伴う膵頭一括切	北川裕久,他	肝胆膵・移植外科
75	Int J Molecular Medicine (2011.12)	Sodium valproate blocks the transforming growth factor(TGF)-β 1 autocrine loop and attenuates the TGF-β 1-induced collagen synthesis in a human	Watanabe T, et all	肝胆膵・移植外科

76	癌の臨床(2011.08)	乳癌骨転移に対する塩化ストロンチウム89 (89Sr) 治療の経験	井口雅史, 他	乳腺科
77	Japanese Journal of Ophthalmology 55(2): 98-102, 2011(3, 4月)	Intraocular pressure after Descemet's stripping and non-Descemet's stripping automated endothelial keratoplasty.	杉山和久	眼科
78	Journal of Glaucoma 20(4): 252-259, 2011(4, 5月)	Evaluation of macular thickness and peripapillary retinal nerve fiber layer thickness for detection of early glaucoma using spectral domain optical	杉山和久	眼科
79	Cornea 30(6): 675-680, 2011(6月)	In vivo laser confocal microscopy findings of thygeson superficial punctuate keratitis.	小林 顕	眼科
80	Investgative Ophthalmology & Visual Science 52 (8): 5928-5932, 2011(7月)	Swelling- activated potassium channel in porcine pigmented ciliary epithelial cells.	高比良雅之	眼科
81	Journal of Glaucoma Mar 16, 2011 [Epub ahead of print](3月)	In vivo confocal microscopy and ultrasound biomicroscopy study of filtering blebs after trabeculectomy: Limbus-based versus Fornix-based	杉山和久	眼科
82	Japanese Journal of Ophthalmology [Epub Oct 6 2011](10月)	Relationship between macular ganglion cell complex parameters and visual field parameters after tumor resection in chiasmal compression.	大久保真司	眼科
83	American Journal of Ophthalmology[Epub Oct 25 2011](10月)	Clinical significance of owl eye morphologic features by in vivo laser confocal microscopy in patients with cytomegalovirus corneal endotheliitis.	小林 顕	眼科
84	Graefes Archive Clinical and Experimental Ophthalmology Nov 25 2011 [Epub ahead of print](11月)	Adverse events associated with intraocular injections of bevacizumab in eyes with neovascular glaucoma.	東出朋巳	眼科
85	Hypertens Res 34:747-752, 2011	Fractalkine and its receptor, CX3CR1, promote hypertensive interstitial fibrosis in the kidney.	Wada T (8番目), et al.	検査部
86	J Diabetes Invest 2(4):324-327, 2011	Association between coefficients of variation of the R-R intervals on electrocardiograms and post-challenge hyperglycemia in patients with newly	Wada T (11番目), et al.	検査部
87	Mol Med 17(7-8):686-696, 2011	A superagonistic monoclonal antibody for CD28 ameliorates crescentic glomerulonephritis in wistar-	Wada T (10番目), et al.	検査部
88	Nephrol Dial Transplant 26(10):3124-3131, 2011	Matrix metalloproteinase-2 (MMP-2) and membrane-type 1 MMP (MT1-MMP) affect the remodeling of glomerulosclerosis in diabetic OLETF rats.	Wada T (10番目), et al.	検査部
89	PLoS ONE 7(1):1-13, 2012	Glycoprotein Hyposialylation Gives Rise to a Nephrotic-Like Syndrome That Is Prevented by Sialic Acid Administration in GNE V572L Point-Mutant	Toyama T (4番目), Wada T (7番目), et	検査部
90	Nephron Extra 2:27-38, 2012	Fas ligand has a greater impact than TNF- α on apoptosis and inflammation in ischemic acute kidney	Toyama T (7番目), Wada	検査部
91	Perit Dial Int 32(1):10-19, 2012	Activation of p38 mitogen-activated protein kinase promotes peritoneal fibrosis by regulating fibrocytes.	Toyama T (4番目), Wada	検査部
92	J Rheumatol 39(3):545-541, 2012	Risk factors associated with relapse in Japanese patients with microscopic polyangiitis.	Wada T (1番目), et al.	検査部
93	Clin Exp Nephrol. 16(1):96-101, 2012	Clinical impact of albuminuria in diabetic nephropathy.	Wada T (1番目), Toyama T (3番目), et al.	検査部
94	Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol. 15:302(4):G420-9, 2012	Suppression of acute hepatic injury by a synthetic prostacyclin agonist through hepatocyte growth factor expression.	Sakai Y (6番目), et al.	検査部
95	Cancer Lett 28;307(2):165-7, 2011	Frequency of CD45RO+ subset in CD4+CD25(high) regulatory T cells associated with progression of hepatocellular carcinoma.	Sakai Y (10番目), et al.	検査部
96	Hepatology 53(4):1206-16, 2011	Comparative analysis of various tumor-associated antigen-specific t-cell responses in patients with hepatocellular carcinoma.	Sakai Y (6番目), et al.	検査部
97	Gastroenterology 141(1):128-40, 2011	Malnutrition impairs interferon signaling through mTOR and FoxO pathways in patients with chronic	Sakai Y (11番目), et al.	検査部

98	Int J Cancer 129(7):1576-85, 2011.	Identification of a secretory protein c19orf10 activated in hepatocellular carcinoma.	Sakai Y (8番目), et al.	検査部
99	Circ Cardiovasc Genet. 5(1): 35-41, 2012	Altered metabolism of low-density lipoprotein and very-low-density lipoprotein remnant in autosomal recessive hypercholesterolemia: results from stable	Hayashi K(11番目), et al.	検査部
100	Am J Cardiol. 109(3):364-9, 2012	Efficacy and safety of coadministration of rosuvastatin, ezetimibe, and colestimide in heterozygous familial hypercholesterolemia.	Mori M(6番目), Hayashi K(8番目), et al.	検査部
101	Atherosclerosis. 219(2):663-6, 2011	A novel type of familial hypercholesterolemia: double heterozygous mutations in LDL receptor and LDL receptor adaptor protein 1 gene.	Hayashi K(7番目), et al.	検査部
102	J Am Coll Cardiol. 58(6): 654, 2011	Impact of bilateral internal thoracic-to-epigastric artery communications on salvaging total lower limb	Hayashi K(4番目), et al.	検査部
103	Circ J. 75(9):2260-8, 2011	Gene and protein expression analysis of mesenchymal stem cells derived from rat adipose	Hayashi K(7番目), et al.	検査部
104	ICU&CCU	多枝冠攣縮性狭心症にて心肺停止となり植込み型除細動器植込み術を施行した1例	舟田晃	集中治療部
105	Acta Anaesthesia Scan	Effects of propofol with hyperthermia in a rat model of endotoxemic shock	C Mukawa	集中治療部
106	Human Pathology (2011 Jul.)	Biomarker expression in cervical intraepithelial neoplasia: potential progression predictive factors for	尾崎 聡	病理部
107	J Pharm Sci 100:3773-3782 (2011.9)	A randomized, quadruple crossover single-blind study on immediate action of chewed and unchewed low-dose acetylsalicylic acid tablets in healthy volunteers	崔 吉道	薬剤部

診療並びに病院の管理に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 富田 勝郎	
管理担当者氏名	<ul style="list-style-type: none"> ・消化器内科長 金子 周一 ・リウマチ・膠原病内科長 川野 充弘 ・循環器内科長 山岸 正和 ・血液内科長 中尾 眞二 ・神経内科長 山田 正仁 ・小児科長 谷内江 昭宏 ・放射線科長 松井 修 ・皮膚科長 竹原 和彦 ・呼吸器外科長 小田 誠 ・肝胆膵・移植外科長 太田 哲生 ・乳腺副科長 井口 雅史 ・脊椎・脊髄外科長 村上 英樹 ・眼科長 杉山 和久 ・産科婦人科長 井上 正樹 ・脳神経外科長 濱田 潤一郎 ・歯科口腔外科長 川尻 秀一 ・総務課長 長谷川 篤志 	<ul style="list-style-type: none"> ・内分泌・代謝内科長 武田 仁勇 ・呼吸器内科長 藤村 正樹 ・腎臓内科長 和田 隆志 ・総合診療内科長 小泉 順二 ・神経科精神科長 三邊 義雄 ・子どものこころ診療科長 棟居 俊夫 ・放射線治療科長 高仲 強 ・心臓血管外科長 渡邊 剛 ・胃腸外科長 藤村 隆 ・内分泌・総合外科長 石川 紀彦 ・整形外科長 土屋 弘行 ・泌尿器科長 並木 幹夫 ・耳鼻咽喉科・頭頸部外科長 吉崎 智一 ・麻酔科蘇生科長 山本 健 ・核医学診療科長 絹谷 清剛 ・薬剤部長 宮本 謙一 ・経営管理課長 山崎 勝治 ・医事課長 安岡 浩憲

	保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院治療計画書	医事課 各診療科 看護部 薬剤部	診療録は外来は1患者1ファイル、入院は1入院期間1ファイル。(電子診療録は1患者1ファイル)
従業者を明らかにする帳簿	総務課	
高度医療の提供の実績	医事課	

病院の管理及び運営に関する諸記録

高度医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
高度医療の研修の実績	総務課	
閲覧実績	総務課	
紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課・薬剤部	
規程第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課	
医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課	開催順
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事課	開催順
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事課	発生順
専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	総務課	
専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課	
医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課	発生順
当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課	開催順

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規程第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制 院内感染のための指針の策定状況	医事課	
	院内感染のための委員会の開催状況	医事課	開催順
	従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	医事課	開催順
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医事課	発生順
	医薬品の使用に係る安全管理のための責任者の配置状況	薬剤部	
	従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	開催順
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	開催順
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	各外来・病棟	
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医事課	
	従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医事課	開催順
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医事課・経営管理課	発生順
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医事課・経営管理課	発生順

(注) 「診療に関する諸記録」欄には個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療の提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 富田 勝郎
閲覧担当者氏名	総務課長 長谷川 篤志
閲覧の求めに応じる場所	会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療の提供の実績

紹介率	73.0%	算定期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
算出根拠	A : 紹介患者の数	10,484人	
	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	7,324人	
	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数	502人	
	D : 初診の患者の数	17,762人	

(注) 1 「紹介率」欄はA、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dはそれぞれの延べ数を記入すること。

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況 ・指針の主な内容 (1)職員ひとりひとりが安全に関する認識を高め、医療事故防止に積極的に取り組むと同時に、病院全体としても組織的に医療に係る安全管理事故防止に取り組み、医療事故等の未然の防止を目指す。 (2)医療安全管理委員会、医療安全管理部、医療安全管理者、リスクマネージャー等による医療安全管理体制を整備し、病院全体として医療事故防止及び医療全体の向上に努める。 (3)医療安全管理のための研修を企画し、病院職員全体が2回以上受講できるようにする。 (4)「医療事故防止マニュアル」の作成、医療事故等の報告事例の検討など、医療安全の確保を目的とした改善策を実施する。 (5)医療事故が発生した場合にはおいては、「医療安全管理マニュアル」に沿って対応し、医療上の最善の処置を講ずる。また、患者家族に対して事実を速やかにわかりやすく説明する。 (6)患者との信頼関係を築くため、また開かれた医療を推進するため、情報の開示及び提供に積極的に対応していく。 (7)患者相談室を設置し、患者及び家族からの医療安全に関する要望、苦情及び不満を真摯に受け止め、その解決に尽力する。	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況 ・活動の主な内容 (1)医療に係る安全管理対策に関すること (2)医療事故防止対策に関すること (3)安全管理対策のための教育及び研修に関すること (4)発生した医療事故原因の分析及び改善策等に関すること (5)その他医療に係る安全管理及び医療事故防止に関すること	年 13 回
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 ・研修の主な内容 【平成23年度】 医療安全研修(講演・講習) 『リスクマネジメントについて』4/4 『150年を迎える金沢大学附属病院の姿と医の心』6/7 『報告と救命-全職種で取り組む医療安全-』7/22 『MRIの安全性』10/24・28 『①抗がん剤の取り扱い注意！②損耗は病院の損失になります』11/14・15 『災害への備え-本院の準備状況-』12/1・9 『RCA分析に関する研修』随時 『KYTに関する研修』11/30・12/26	年 8 回
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況 ・医療機関内における事故報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 <input type="checkbox"/> 事故報告等の分析結果を現場へフィードバック <input type="checkbox"/> 医療従事者の医療事故防止に関する教育 <input type="checkbox"/> 事故防止のための基礎知識の提供 <input type="checkbox"/> 事故報告書等から必要なマニュアルを作成 <input type="checkbox"/> インシデントサマリに再発防止策を提案 <input type="checkbox"/> 事故防止マニュアルの見直し <input type="checkbox"/> GRM等による医療現場のラウンド <input type="checkbox"/> 院内の医療安全ニュースや啓発ポスターの配布 <input type="checkbox"/> 院外の事故情報の提供による注意喚起	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(2名) <input type="checkbox"/> 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(1名) <input type="checkbox"/> 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況 ・所属職員：専任(2)名 兼任(12)名 ・活動の主な内容 (1)医療にかかる安全管理対策及び医療事故対策の企画立案に関すること (2)医療安全管理マニュアルの作成等に関すること (3)安全管理のための教育及び研修企画及び運営に関すること (4)アクシデント及びインシデント報告の調査及び分析に関すること (5)リスクマネージャーとの連絡調整に関すること (6)医療事故等に係る診療録及び看護記録等の記載状況の確認及び指導に関すること (7)患者家族への説明等、医療事故発生時の対応状況の確認及び指導に関すること (8)医療事故等に係る原因究明の確認及び指導に関すること (9)金沢大学医療安全管理委員会に用いられる資料及び議事録の作成、その他当該委員会の事務に関すること (10)その他医療に係る安全管理対策及び医療事故防止対策に関すること	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
⑧ 当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

院内感染のための体制の確保に係る措置

① 院内感染のための指針の策定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
・指針の主な内容 1. 院内感染対策に関する基本的な考え方 2. 院内感染対策のための委員会に関する基本的事項 3. 従事者に対する院内感染対策のための研修に関する基本方針 4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 5. 院内感染症発生時の対応に関する基本方針 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 7. 院内感染対策の推進のために必要なその他の基本方針	
② 院内感染のための委員会の開催状況	年 12 回
・活動の主な内容 (1) 院内感染予防の方策及び監視に関すること (2) 院内感染対策のガイドラインの策定及びその実施に関すること (3) 院内感染についての教育活動に関すること (4) 院内感染の調査に関すること (5) その他院内感染に関して委員会が必要と認める事項	
③ 従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	年 3 回
・研修の主な内容 【平成23年度】 感染対策研修(講演) 『O157感染症と院内感染対策』『HICT報告～定期ラウンド開始～』 『重症感染症のあれこれ』 『感染対策の重要ポイント』 その他 感染対策指導 「手指衛生トレーニング」 「新規採用者対象の感染対策研修」	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況 ・病院における発生状況の報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 院内感染対策チーム(HICT)の会議において、院内感染に関する問題を検討し、その改善策等を院内感染対策委員会に諮る。また、その改善策等を院内ラウンド、研修会、感染対策ニュース等で院内に周知する。	

医薬品の使用に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1 回
・活動の主な内容 【平成23年度】 医療安全研修(講習・講演) 『①抗がん剤の取り扱い注意！②損耗は病院の損失になります』11/14・15	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	年 回
・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・業務の主な内容 1) 医薬品の採用 2) 医薬品情報の収集・管理・提供 3) 医薬品の購入管理 4) 薬剤部から外来入院患者への医薬品の処方・交付 5) 病棟における医薬品の管理 6) 中央診療施設, 外来部門における医薬品の管理 7) 入院患者への医薬品使用等の管理・指導	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・医薬品に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 医療安全管理部のカンファレンスにおいて、インシデント事例の報告や医薬品に関する問題提起などを受けて検討し、その改善策等を院内に周知する。	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況 ・活動の主な内容 【平成23年度】 医療安全研修(講演・講習) 『MRIの安全性』10/24/28	年 1 回
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況 ・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・保守点検の主な内容 ME機器管理センター、放射線部が中心となって保守点検計画を実施。 製造販売業者の添書・指導に基づく保守点検、または外部業者への委託により、動作確認や部品確認を行う。	年 回
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況 ・医療機器に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 医療安全管理部のカンファレンスにおいて、インシデント事例の報告や医薬品に関する問題提起などを受けて検討し、その改善策等を院内に周知する。	